第１０回　解説・長文全訳

大問１　短文の語句空所補充（１～１７）

（１）正答　１　指針を注意深く確認する　ｒｅｖｉｅｗ。
（２）正答　３　研究データを集める。
（３）正答　２　申請書を提出する　ｓｕｂｍｉｔ。
（４）正答　３　冬は立ち入りが難しい　ｉｎａｃｃｅｓｓｉｂｌｅ。
（５）正答　４　ｆｉｎｄ　ｏｕｔ　ａｂｏｕｔ「知る」。
（６）正答　３　一定の温度　ｃｏｎｓｔａｎｔ。
（７）正答　２　配送を遅らせる。
（８）正答　１　対象を拡大する。
（９）正答　２　印象を受けた　ｉｍｐｒｅｓｓｅｄ。
（１０）正答　２　大きな差　ｓｉｇｎｉｆｉｃａｎｔ。
（１１）正答　４　プロジェクトを承認する。
（１２）正答　２　ｃｏｎｃｅｎｔｒａｔｅ　ｏｎ　集中する。
（１３）正答　３　貴重な助言　ｖａｌｕａｂｌｅ。
（１４）正答　２　施設へ改修する　ｔｒａｎｓｆｏｒｍｅｄ。
（１５）正答　１　長期的な影響　ｌｏｎｇ-ｔｅｒｍ。
（１６）正答　４　開始時刻を確認する。
（１７）正答　１　協力して作業した。

大問２　長文の語句空所補充（１８～２３）

A The Ferry That Became a Classroom

（１８）正答　４　昔の航路を体験して歴史を学ぶ。

（１９）正答　４　調査活動を通じて知ったこと。

（２０）正答　１　役割を後世に伝える。

本文全訳

何世代にもわたり小さな渡し船がアーデン川の両岸を結んでいた。新しい橋が開通すると通勤客は減り、歴史家は若い住民が船の大切さを忘れることを心配した。そこで夕方の便を歴史学習に使うことを提案した。写真を展示するだけでなく、昔の人が使った航路をたどり、歴史の一部を実際に体験してもらおうとした。

船会社は月１回の特別便を認めた。退職した船長は電子航法が普及する以前の流れの読み方を説明した。生徒は古い地図と衛星写真を比較し、昔の乗客の話を記録した。こうした活動を通じて、渡し船は労働者だけでなく音楽家、市場の商人、学校のチームなど多くの人を運んでいたと分かった。

水上での授業には安全対策が必要だ。人数を制限し全員に乗船前の説明をした。悪天候で航行できない日の屋内プログラムも準備した。費用が増えるため地元企業が支援した。教師は川での学習が教科書よりも地域の歴史を身近にすると考える。生徒のインタビューを電子資料として残し、渡し船の役割を次世代へ伝えたい。

B A Better Way to Deal with Lost Things

（２１）正答　３　持ち主への返却を容易にする。

（２２）正答　２　目に見えない特徴の確認により不正な受領を防ぐ。

（２３）正答　３　個人情報保護も重要だと強調する。

本文全訳

学校では傘や手袋、水筒、上着の忘れ物が集まる。学期末には持ち主不明の品が箱いっぱいになり、良い状態でも誰の物か分からない。そこで中学校はデジタル忘れ物一覧を導入した。写真で探せるが個人情報は載せない。個人情報の問題を起こさず持ち主へ返しやすくすることが目的だった。

初めはすべてすぐ撮影したが朝の忙しい時間には難しかった。そこで中央の窓口へ届け、週２回スタッフが登録することにした。受け取る人は写真に写っていない特徴を説明しなければならず、高価な上着を写真だけ見て受け取ることはできない。これで所有権についての争いが減った。

年末には未受領品が残る。学校は長い保管期間の後で使えるものを寄付すると家庭に知らせ、希望者は延長を申し出られるようにした。個人書類を含むものは別に扱い、公開しない。忘れ物はなくならなかったが手順が明確になった。他校に助言する際、便利な技術を選ぶことと同じくらい個人情報を守ることが重要だと伝えている。

大問３Ａ　Ｅメール読解（２４〜２６）

（２４）正答　３　校庭は樹木で見えず、公園は街灯から遠い。

（２５）正答　１　閉園後の団体利用可否。

（２６）正答　４　大雨や厚い雲なら中止し参加者に連絡。

Ｅメール全訳

差出人：鈴木りな／宛先：トーマス・グレイ／件名：学生による星空観察会の開催依頼

ご担当者さま。

天文クラブは９月１２日土曜日、ウェストバレー自然公園で一般向けの観察会を開きたい。学校で開いたことはあるが、校内の木で空が見えにくい。先生が、公園には街灯から離れた開けた広場があると勧めた。

生徒２５人と家族約１５人を見込んでいる。クラブには小型望遠鏡が３台あり、大学生が説明を担当する。午後７時から９時に広場を使いたい。通常の閉園時間後に団体活動が可能か、また暗い星を見る妨げになる白い懐中電灯ではなく赤い携帯照明が使えるか教えてほしい。

安全のため通路から外れず、防寒着を持参してもらう。厚い雲や雨の予報なら中止する。開催日の朝にメールで知らせることはできるが、会場は早く確定する必要がある。家族が登録できるよう８月２０日までに返事を希望する。

ご協力ありがとうございます。／鈴木りな

大問３Ｂ　説明文読解（２７〜３１）

（２７）正答　３　樹木管理記録と住民からの報告を改善するため。

（２８）正答　１　専門の職員が情報を確認する。

（２９）正答　１　地区ごとに植樹条件が異なり対策も異なる。

（３０）正答　４　写真と場所の説明を正確にする。

（３１）正答　２　情報の検証と説明があってこそデータは役に立つ。

本文全訳

街路樹は飾り以上の役割がある。日陰を作り、雨水の一部を吸い、鳥が休む場所にもなる。しかし多くの自治体は街路樹の正確な記録に苦労している。木は樹齢や大きさ、健康状態が異なり、記録がなければ傷んだ木を探す手間が増え、住民も連絡先が分からない。

そこで架空のフェアヘイブン市は公開の街路樹地図を始めた。職員が各木の場所、種類、概算樹齢、点検日を記録し、住民が折れ枝や葉の変化を報告できるようにした。報告は専門職員が確認し、地図の印だけで危険と決めつけない。うわさではなく役立つ観察が目的だ。

地図は地区ごとの違いも明らかにした。狭い道路と建物の間に植えられた木は根を広げる場所がなく、別の地区は広い歩道でも日陰を作る木が少なかった。市は各地区に応じた植樹法を考え、同じ樹種を使うのではなく土や気候に合う木を調べた。

住民参加には利点と問題がある。写真の報告が損傷木の発見を早めたが、季節による自然な変化を病気と誤る人もいた。市はよくある問題を説明し、折れ枝を自分で触らないよう求めた。図書館の講習では明確な写真の撮り方と位置の説明法を教えた。

２年後も問題がすべて解決したわけではない。高齢の木の手入れにはお金がかかる。しかし職員は点検計画を立てやすくなり、住民も木を守る・替える理由が分かった。公共のデータは専門家による確認と行政の説明があってこそ役に立つ。地図があらゆる判断を簡単にするのではなく、正確な情報を共有し長期目標へ協力する助けになるのだ。

大問４　英文要約：課題文全訳

地域によっては住民が少額の料金で予約できる共同キッチンを設けている。家庭にはない大きな調理台や設備があり、家族、地域団体、小規模事業者が調理や講習に使う。

支持者は近隣の交流と料理技術を学ぶ機会が生まれると言う。新規の食品事業者が自前の施設を建てずに商品を試すこともできる。高齢者や支援を必要とする家庭向けの安価な食事づくりも行われる。

一方、共同キッチンには厳格なルールが必要だ。器具の清掃と食品安全の理解を確認し、予約管理や定期的な設備の点検を行わなければ、トラブルが起きて継続できなくなる。

英文要約：模範解答

Shared kitchens let residents and small businesses use cooking equipment for a small fee. They help neighbors meet, learn skills, and try new food products without building separate facilities. Some groups also provide affordable meals. However, organizers need clear booking rules, equipment maintenance, and careful checks of cleaning and food safety to prevent problems.

模範解答の日本語訳

共同キッチンでは住民や小規模事業者が少額で調理設備を使える。近隣住民が交流し、料理を学び、新商品を試すことができ、安価な食事も提供される。一方、予約の規則、設備の維持管理、清掃と食品安全の確認が必要だ。

大問５　英作文：模範解答

I think school trips should sometimes include volunteer activities in local communities. First, students can learn about real problems by working with residents rather than only reading about them. For example, helping to clean a riverside may teach students why waste management matters. Second, such activities can build connections between schools and the places they visit. However, volunteer work should not replace all enjoyable parts of a trip. Schools need to choose safe tasks and give students time to explore. A balanced schedule could make school trips both memorable and educational.

模範解答の日本語訳

私は修学旅行に地域でのボランティア活動を時々取り入れるべきだと考える。第一に、住民と働くことで、本を読むだけでは分からない実際の問題を学べる。例えば川辺の清掃でごみ管理の重要性が分かる。第二に、学校と訪問先の地域のつながりを強められる。ただし、すべての楽しい活動をなくすべきではない。安全な仕事を選び、見学する時間も確保すれば、記憶に残る学びの多い旅行になる。